

-----9月27日----- 2021年

※ 今週のアウトルック(9/27~10/1)

先週は中国恒大問題の影響から火曜日までは下落、その後は恒大問題のひとまず鎮静化、米国利上げ期待などから金曜日までは上昇となりました。

今週はテクニカル的にはこのまま上昇トレンド継続の可能性が高まっていますが、9月のレンジ上限に達しようとしている通貨ペアも多く、ここからレジスタンスブレイクできるかどうかポイントとなりそうです。

先週のドル円は中国恒大問題の影響から火曜日までは下落、その後はひとまず鎮静化、米国利上げ期待などから金曜日には110円台後半まで上昇しました。

ただ、中国恒大の問題は先延ばし感が強く、再び再発する可能性も強そうです。

今週はテクニカル的にはこのまま上昇トレンド継続の可能性が高まっていますが、8月のレンジ上限にすでに達しており、ここから再び折り返す可能性も考えられそうです。

ドル円の予想レンジは109.5円から112円です。

先週のユーロ円は前半こそ下落しましたが、後半はドルの上昇に引きずられる形で金曜日には130円台目前まで上昇しました。

今週は、テクニカル的にはこのまま上昇トレンド入り継続の可能性が強そうですが、130円から130.5円付近のレジスタンスを超えられるかどうか、まずはポイントとなりそうです。

ユーロ円の予想レンジは127.5円から132円です。

ポンド円は金曜日には151円台まで戻してきましたが、今後については152円付近のレジスタンスを超えられるかどうか大きく左右されそうです。

ポンド円の予想レンジは150円から154円です。

中国恒大の問題はひとまず沈静化という状況ですが、デフォルトリスクは先延ばしに過ぎず予断を許さない状況は続きそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。